



# 山の手通信

No.12

2011年11月1日

会長

## ●魔よけ

先日は、縄張り 御幣作りなど、お疲れさまでした。  
子供会のみなさま、山の手に神輿を復活させていただき ありがとうございます。  
山の手には、たくさんの笑顔がありました。

御幣は「神に捧げる物」を意味しており、祓いの道具として用いられるようです。  
秋祭りにて、町内も魔除けのお祓いを無事 終えました。

また、10月30日～31日には、町内にて、仮装した人たちの姿が見受けられました。  
これもまた、ハロウィンという魔除けの儀式です。

「Trick or Treat!」と近所の家玄関を叩いては、お菓子をもらい歩き、大人も子供も、おもいおもいの仮装や、奇妙な格好をして町を練り歩きます。  
これは、悪霊を追い払うための行事だとか。...

山の手でも、仮装をした可愛らしい魔女たちが 地区内を歩いている姿を見かけました。

お祓い、そして 悪霊退散! みなさん、本当にお疲れさまでした。

## ●自主防災

災害時の避難連絡を防災アナウンスやパトロールカーに加え、メールで案内してはどうかという案が出ております。

どのようなシステムにしていくのか、協議は12月の行政懇談会に持ち越されます。